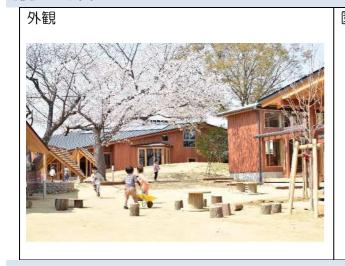
幼保連携型認定こども園つむぎ野

施設情報

施設の写真





施設概要

住所	多賀城市鶴ケ谷一丁目12-1		
お越しの際の目標物	多賀城市総合体育館の南側		
電話	022-363-1856		
入所定員	幼稚園部29名		
	保育園部82名 計111名		
建築年、建物構造、面積	令和5年/木造平屋建1部2階建て/863.23㎡		
園庭面積、遊具	930m²		
	エルシ(大型遊具)マンタ(トランポリン)築山等		
保護者駐車場	保育園前11台分		
災害時一時避難場所	天真小学校 総合体育館		
設置•運営主体	学校法人 旭ケ丘学園		

保育目標(こんなこどもに育てたい)

「自信と意欲を持って遊びを創りだす子どもたち」

誰もが生まれながらにして持っている**センスオブワンダー**(注 1)。そのみずみずしい感性を曇らせることなく、縮こませることなく、「感じる」「見つめる」「つくる」の体験を土台に子どもたちの遊びの中の学びを深めていきます。

「ごちゃまぜにつながり合って、共に育ち合う」

O 歳児から就学までの子どもたち、いろいろな職種の大人たち、地域の人たち、互いに認め合い尊重し合う関係性を育み、共に育ち合う事を大切にしていきます。

●ゆったり

本園では「おはよう」から「またあした」まで一日の時間がゆったりと流れます。そのゆったりとした時間の流れの中で、一人ひとりのペースとみんなと一緒の時間のどちらも大切に、遊びと暮らしをつくっていきます。

●のびのび

泣いたり笑ったり、ぐずったりすねたり、走ったり転んだり・・・。子どもたちの日常はエネルギッシュです。そんな子どもたちには、あるがままの自分をのびのびと表現してほしい、そう願います。そして、子どもたちの側にいる私たち大人は、その子どもたちのあるがままをおおらかに受け止める存在でありたいと思います。

●とことん

「なんだろう」「なぜ」「やってみよう」「もういっかい」「もっともっと」時間を気にせず、全ての感覚を使って、身の回りの様々なヒト・モノ・コトに向き合いながらとことん遊ぶ子どもたち。何度も何度も、考え、試し、工夫し、発見や感動を味わい、新たな自分に出会う中で自信を付け、自分も仲間も大切にする力を育んでいってほしいと願います。

●たっぷり

巡る季節の自然をたっぷりと味わい、たっぷりとした良質な絵本や玩具を子どもたちの遊びの中心に設え、丁寧な食と昔ながらの手仕事もたっぷりと味わいながら、豊かでくつろぎのある暮らしを大人も子どももごちゃまぜになりながらつくっていきます。

(注1) 「センス・オブ・ワンダー」はアメリカの海洋生物学者であり作家でもあったレイチェル・カーソンの著書です。「センス・オブ・ワンダー」とは【神秘さや不思議さに目を見はる感性】のことであり、すべての子どもたちは、生まれながらにしてこの感性を備えている、そして、幼い子ども時代こそ、「知ることは「感じる」ことの半分も重要ではない」とその著書の中で述べています。

保育の特徴(こんな保育をしています)

つむぎ野の保育は、子どもに寄り添った「子ども主体の保育」をしています。

子どもたちの成長には、「豊かな遊びと暮らし」が欠かせません。子どもたちは、大人主導ではない「子ども主体の保育」の中で、太陽のあたたかさを感じたり、水の冷たさを感じたり、土の重さを感じたり、虫の不思議に触れたり、友だちと笑ったりケンカしたりして、心を揺さぶる体験を重ね、仲間と共に様々な問題に向き合っていきます。これらの「豊かな遊びと暮らし」の中から、気づいたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする力や、学びに向かう力等が培われていきます。このような学びは、これからの不確実で予測不能な時代を生きる子どもたちにとって、必要不可欠な学びと育ちとなります。

私たち保育者は、子どもたちが主体的に「遊びや暮らし」をつくっていくことを目指し、子どもたちが過ごす時間や空間を整え「子ども主体の保育」が可能な環境を子どもたちと共につくっていきたいと考えています。

保育サービスの内容

保育の内容など

項目	内容		
開所日	月曜日から土曜日まで		
開所時間	7時15分~18時15分		
保育短時間設定	8時半~16時半		
休所日	日曜日、祝日、年末年始		
登所自粛協力日	なし		
受入可能月齡	生後2ヶ月から		
給食	自園調理(直営)		
	調乳、離乳食対応あり		
アレルギー対応	代替食対応可能(可能な限り対応します。)		
主な行事	入園式、誕生会、遠足(年2回)、保育参加、七夕会、つむぎのあ		
	そび、つむぎのマルシェ、学びの発表会、豆まき会、ひなまつり		
	会、卒園式 など		
地域交流	園庭、保育室随時開放、つむぎのカフェ月1回開催、地域の子育て		
	中の親子との交流、小中学校との交流、		
サポーター会	あり。令和5年度年会費 月額500円		
実費徴収金	延長保育料(月額):標準時間2,500円/短時間1,100円		
	副食費(月額):5,000円 主食費(月額)1,500円		

[※]主な行事のうち、網掛けのものについては、保護者参加の行事です。

その他子育て支援サービスの内容

種類	実施有無	内容
延長保育	0	時間:18時15分~19時15分(土曜日なし) 対象年齢:0歳児から 定員:20名程度
障害児等受入れ体制	0	園の職員体制やお子さんの状況により要相談
地域子育て支援	0	主な取組:交流会時の子育て相談 (非在園児対象)

[※]障害児等とは、<u>比較的障害や発達の遅れの程度が軽く、集団保育が可能なお子さんが対象</u>です 障害児等の保育については、障害児保育に該当する可能性がある場には、入園面接時や入園前 に必ずご相談ください。

園からのメッセージ

2023年4月より、幼保連携型認定こども園としてスタートし3年目となりました。無垢の木をふんだんに使った新園舎は、光と影、動と静、内と外を穏やかにつなぎながら、子どもたちの遊びと暮らしを豊かに紡いでいきます。見学も随時、受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

施設のホームページ URL

https://www.senseofwonder2020.com/